



ぎかいだより

懸 かけはし 橋



日米合同鮭の稚魚放流「大きくなって帰ってきてね。」

- ◆ 平成27年第1回定例会・・・・・・・・・・・・・・・・ 2ページ
- 予算特別委員会・・・・・・・・・・・・・・・・ 4ページ
- ◆ 町政を問う（一般質問：3人）・・・・・・・・ 11ページ
- ◆ 産業民生常任委員会活動報告・・・・・・・・ 15ページ

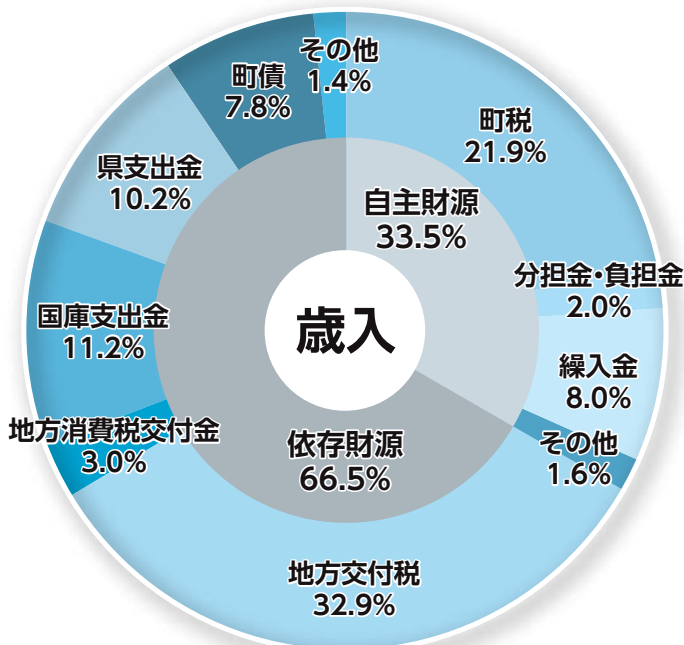
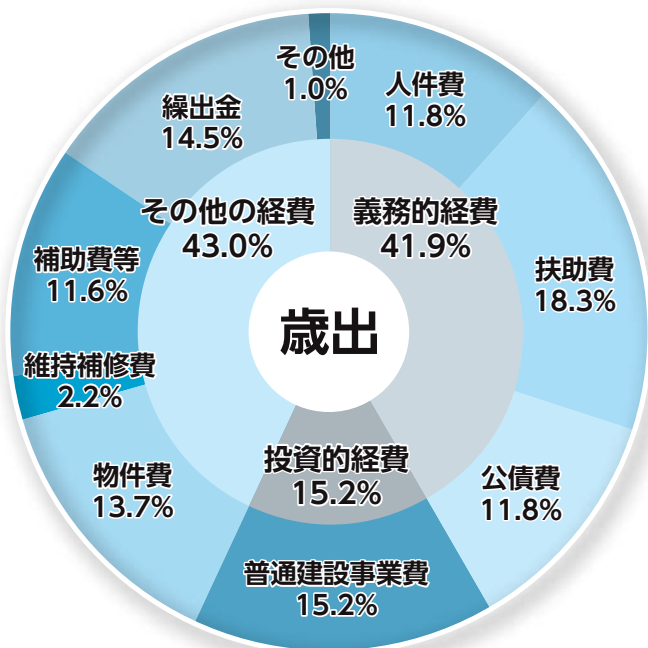


新たなステージを創り上げる スタートの年に

平成27年度のキーワード「町民の融和」、「更なる飛躍、発展」

一般会計予算

105億5500万円



**平成27年度一般会計当初予算
前年比4.4%増で編成**

平成27年第1回定例会は、3月5日から12日までの会期で開かれ、平成27年度一般会計及び特別会計の当初予算など、報告1件、諮問1件、議案46件、議員発議1件が上程され、審議の結果、いずれも原案のとおり可決しました。一般質問には、3人の議員が登壇し、町当局の考えを質しました。

【歳出】

義務的経費※1のうち、人件費が前年比1.8%増の12億4122万円、扶助費が同2.2%増の19億2710万円となり、総額で44億1748万円となりました。投資的経費※2は、北部児童センター増改築工事や阿光坊古墳群ガイダンス施設建設工事等により15億9914万円となりました。

【歳入】

自主財源※3の主たる町税が、前年比1.6%減の23億1436万円となり、依存財源※4の主たる地方交付税は同2.0%増の34億7728万円となりました。歳入に見合う財源を確保するため、町の貯金である基金から35.2%増の8億4263万円を繰り入れしての予算編成となりました。

※1…義務的経費
支出が義務的で任意では削減できない経費。
※2…投資的経費
支出の効果が単年度また短期的に終わらず、固定的な資本の形成に向けられる経費。
※3…自主財源
町が自主的に得られる財源で、町税、条例や規則で基準を定めて徴収できる使用料、手数料など。
※4…依存財源
国や県の基準に基づいて交付される財源で、地方交付税、国庫支出金、県支出金、町債など。



所信を表明する三村町長



議事を進行する佐々木議長



第1回定例会のようす

平成27年度町政運営の基本姿勢

政策公約の推進

町長選挙で掲げた「政策目標（笑顔あふれる元気な町）」と「7つの政策の柱」は、4年間の任期の中で取り組むべきものとした政策理念です。

平成26年度は政策公約に掲げた種々の施策の推進や調査、検討に取り組みました。平成27年度はその成果を実行に移す時期とし、強力に、着実に、スピード感を持って推進します。

おいらせ町総合計画後期基本計画の推進

町総合計画は、町の最上位計画であり、まちづくりの羅針盤となるものです。

後期基本計画は、平成26年4月からの5年間のまちづくりの方向性を示したものであり、町の第2ステージの始まりと位置づけ、政策公約を織り交ぜ、町の将来像「奥入瀬川の恵みと笑顔あふれるまち」の実現に向けて大きく前進させます。

おいらせ町誕生10周年記念事業の展開

平成28年3月1日に誕生10周年を迎えます。

「町民の融和」と「更なる飛躍、発展」をキーワードに、多くの町民のみなさまの参加のもと、さまざまな誕生10周年記念事業を展開し、今後の更なる発展を目指し、未来の礎にします。

平成27年度 各会計の当初予算額

| 会 計 別 | 本年度予算額 | 前年度予算額 | 差引増減 |
|-----------------|------------|------------|----------|
| 一 般 会 計 | 105億5500万円 | 101億1100万円 | 4億4400万円 |
| 特 別 会 計 | 68億 622万円 | 63億4200万円 | 4億6422万円 |
| 国民健康保険特別会計 | 31億1939万円 | 28億 869万円 | 3億1070万円 |
| 奨学資金貸付事業特別会計 | 1973万円 | 1727万円 | 246万円 |
| 公共下水道事業特別会計 | 11億3266万円 | 11億 837万円 | 2429万円 |
| 農業集落排水事業特別会計 | 1億3240万円 | 1億2395万円 | 845万円 |
| 介護保険特別会計 | 22億2126万円 | 20億9250万円 | 1億2876万円 |
| 公共用地取得事業特別会計 | 2218万円 | 3906万円 | ▲1688万円 |
| 後期高齢者医療特別会計 | 1億5859万円 | 1億5215万円 | 645万円 |
| (公営企業会計) 病院事業会計 | 10億7266万円 | 11億1241万円 | ▲3975万円 |
| 収益的収入及び支出 | 9億7291万円 | 10億 261万円 | ▲2970万円 |
| 資本的収入及び支出 | 9975万円 | 1億 980万円 | ▲1005万円 |
| 総 計 | 184億3388万円 | 175億6541万円 | 8億6847万円 |

※ 数値は、各会計毎に万円未満を四捨五入しているため、合計額が一致しない場合があります。

予算特別委員会 — 主な質疑 —

3月11、12日の2日間、予算特別委員会（吉村敏文委員長）が開かれ、一般会計、7件の特別会計及び病院事業会計の平成27年度予算案を審査しました。

各予算について、議員と町当局の間で活発な質疑・応答が行われ、その結果、3月12日の本会議ですれも原案のとおり可決しました。

誕生10周年記念事業、これでいいのか

平成26年9月に広報や町ホームページを通じて募集された記念事業案について、町民等で構成される記念事業審査委員会により選定され、新年度予算に盛り込まれました。

議員からは、この事業についてさまざまな質疑がありました。

樽山委員 既存事業についてはどういった対応か。

町 既存事業については、「誕生10周年記念」という冠をつけて対応します。

記念事業については、26年度中に役場内や町民からアイデアを出してもらい、審査委員会を組織し、予算1千万円の枠の中で取捨選択をしながら検討してきました。その

他の事業については、既存の予算の中でアイデアを出し盛り上げてほしいと思います。

日野口委員 鮭まつりも「誕生10周年記念」の冠をつけると思うが、今までと同じ内容なのか。それとも新しい内容なのか。

町 予算の範囲内で、観光協会内部で議論しながらこれま



予算特別委員会の議事を進行する
吉村 敏文 委員長

でないイベントにしていきたいと思っています。

馬場委員 鮭まつりでは、花火に180万円使っている。

来場者のためにステージ前に大きなテントを造ったかどうかという意見があり、そのために花火を中止したらどうかという意見もある。観光協会長の私としては花火をやめるのは残念なので、今後、補正予算をお願いするつもりだ。

誕生10周年事業予算上限1千万円に100万円以上余裕があるのでなんとか予算を追加してほしい。

町 総合的に検討したい。

馬場委員 誕生10周年記念事業審査委員長として事業を選

誕生10周年記念事業 一覧

| 事業名 | 実施時期（予定） |
|-------------------|----------------|
| いちようマラソン大会 | 平成27年6月21日 |
| めざせ健康長寿青森県1！フォーラム | 平成27年6月25日 |
| 全国将棋まつり | 平成27年8月22日、23日 |
| いきいき健康まつり記念事業 | 平成27年10月3日、4日 |
| 10周年記念植樹祭 | 平成27年10月下旬 |
| 誕生10周年記念式典 | 平成27年11月1日 |
| 写真展・フォトコンテスト | 平成28年2月下旬～3月上旬 |
| 民俗芸能発表会 | 平成28年2月28日 |
| 小中学生向け10周年記念品配布 | |
| 既存行事イベント等冠付事業 | |
| 啓発等事業 | |

※町民等10名から構成された記念事業審査委員会（会長：馬場正治町観光協会会長）が、28件（役場25件、町民3件）の提案事業の中から、3回の審査選定協議を経て、最終選定しました。

定し、観光協会主催事業が外れてしまったが、望みはつな

松林委員 誕生10周年事業メ

ニューから鮭まつりが外れ、将棋祭り、いちようマラソン大会はメニューに入ってお

り、将棋祭りはイオンで直しをして盛大に行われると聞

一方、日本一の鮭まつりは冠をつけるが、花火大会開催については検討中であるとの

ことで、不公平である。鮭まつりがメニューから外

れるのはおかしいという町民の声がある。また、花火大会はみんな期待しており、旧下田町時代からやっており、今、そういう議論するのはおかしい。

町 限られた予算の中で日中のイベントステージを充実させながら、集客を図るか観光協会内で議論しており、来場者に滞在してもらうにはテナントが必要と考え、それに見合う財源として花火大会相当分という声があっただけで、鮭まつりの花火大会は中止すると決定したわけではありません。

町としては観光協会への補助金は減らしておらず、運営については、観光協会中心に考えている中で、そういう話題がでているだけです。こういう声があったという事は伝えます。

松林委員 いちようマラソンは10周年に合わせて有名選手を招くそつだが、誰を招くのか。

で開催するのか。

町 実行委員会において10周年に向けてゲストランナーを招いてはという意見があり、現段階では、谷川真理選手に交渉をお願いしています。

将棋祭りについても、実行委員会で検討中に、20周年を迎えるイオン下田からの協力申し出もあったので、相談したところ了解を得られました。

松林委員 いちようマラソン、将棋祭りは手直しして盛大に行うのに対し、鮭まつり大会の花火は検討するという話であるが、公平に進めてもらいたい。

「おいらせよさこいソーラン」初めて聞く企画だが

馬場委員 おいらせよさこいソーラン制作・普及促進業務委託料とは、どこからこの企画がでたのか。

町 おいらせ音頭の歌詞を使い、作曲・編曲・振付、普及用CD・DVDや衣装の作成を依頼します。町民の要望も

あることから、町民の一体化と町の活性化を目指し独自のよさこいソーランを作成します。

お祭りやイベントが盛り上がることを期待しています。

高校生の医療費無料化を

馬場委員 高校生までの医療費無料化について検討する考えはあるか。その場合、いかにどの財源が必要になるか。

町 県内4市町村が実施し、当町でも考えないわけではありませんが、全体の予算からどの程度まで子育てに費用をかけるのか今後検討していかねければなりません。800人、700万円前後の医療費追加となる見込みです。

健康長寿をめざして

沼端委員 健活ポイント事業奨励金とは。

町 新年度の目玉事業の一つであり、健診受診率の向上、軽スポーツ参加促進、町民の健康づくりの参加、動機づけを高めて健康長寿のまちづく

りの一助にします。

20歳以上の町民を対象にポイントカードを配布して、基本健診は必須の上で、健康づくりや介護予防に関するイベントに参加した場合にポイントをつけ、20ポイントになった場合は1千円相当の商品券との交換を考えています。健康長寿に向けての機運づくり、きっかけになってほしいと思います。

いちよう公園の園路改修へ

沼端委員 いちよう公園園路改修工事の内容は。

町 いちよう公園園路改修工事は、老朽化した既存木道を撤去し、根岸堤外周の園路と同様に舗装化するための工事を実施します。

木ノ下地区の交差点改良は

高坂委員 旧下田第5分団屯所はいつ解体撤去されるのか。それに伴い、どのようにに交差点改良されるのか。

町 6、7月頃になります。交差点改良については、警察及び県と協議する図面を作成する予定です。



見通しが悪い木ノ下地区交差点

特別会計

特定の事業に係る経費を一般会計と区別して管理するため、町の条例に基づき設置される会計です。

国民健康保険特別会計

31億1939万円

国民健康保険は、職場の健康保険や後期高齢者医療制度に加入している人、生活保護を受けている人以外は、必ず国民健康保険に加入します。

加入者が納付する保険税額は6億8717万円を計上し、残りの24億3222万円は国・県からの交付金や一般会計などからの繰入金となります。

奨学資金貸付事業 特別会計

1973万円

町内に住所を有する町民の子弟で、心身健全かつ生計上の事由により就学困難な者に対して奨学資金を貸与し、有

用な人材を育成することを目的とした事業です。

貸付金の元利収入1170万円のほか、基金から791万円を取り崩し、平成27年度は新規17人に貸付を見込んでいます。

公共下水道事業 特別会計

11億3266万円

家庭や工場等で発生した汚水を下水管に流し、県管理の流域下水処理場で処理する事業です。

利用者からの使用料として1億3440万円を計上し、残りの9億9826万円は、町からの繰り入れ6億3208万円、町債3億4890万円などとなっています。

農業集落排水事業 特別会計

1億3240万円

公共下水道とは別に古間木山区の排水処理を行う事業です。

利用者からの使用料として2800万円を計上し、残りの1億440万円は、町からの繰り入れ7870万円、町債2540万円などとなっています。

介護保険特別会計

22億2126万円

高齢化により、在宅介護支援や施設介護の必要性から創設された医療保険です。

介護施設が充実すると保険料が上がるというジレンマがあります。
第1号被保険者の保険料の改定に伴い、保険料は、昨年より9629万円増の4億5230万円を計上し、残りの

17億6896万円は国や県からの交付金となっています。

公共用地取得事業 特別会計

2218万円

洋光台団地内の軟弱地盤である未利用地を取得した際に設置された事業会計です。

町からの繰り入れにより、町債(残高3180万円)を返還します。

後期高齢者医療 特別会計

1億5859万円

75歳(一定の障がい有すると認められる方は65歳)以上のすべての方が加入し、医療を受ける制度です。

県内の全市町村が加入する「青森県後期高齢者医療広域連合」が運営し、町は保険料の徴収や各種申請の受付、保険証の引渡しなどを行います。

保険料は9362万円を計上し、残りは町からの繰り入れ6453万円などとなっています。

(企業会計) おいらせ病院事業会計

9億7291万円

資本的支出

9975万円

収益的支出では、料金収入として8億2966万円を見込み、残りは町からの繰り入れ約1億円などとし、病院スタッフの給与や薬品・診療材料の購入に充てられます。

また、資本的支出では、企業債や町からの出資金等で6558万円を計上しており、医療器械の購入や老朽化による高圧ケーブル等更新工事も予定しています。不足分3417万円は損益勘定留保資金で補てんされます。



【事業名】 おいらせ町誕生10周年記念事業
 【事業費】 860万円
 【内容】 これまでの歩みを振り返るとともに、今後の更なる発展と飛躍を目指し、記念式典を始め各種事業を実施します。
 (写真は平成18年3月1日 開庁式の写真)



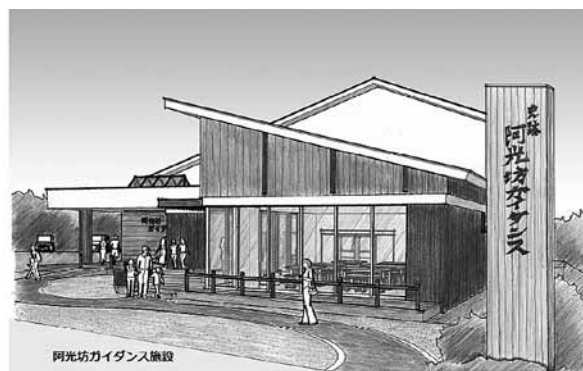
【事業名】 北部児童センター増改築事業
 【事業費】 2億3747万円
 【内容】 木ノ下児童館の廃止に伴い、利用児童を受け入れるため、北部児童センターを拡張します。
 平成28年夏にオープン予定です。



【事業名】 津波監視カメラ整備事業
 【事業費】 3356万円
 【内容】 沼端地区の高台に沖合から沿岸にかけて夜間も監視できるカメラを設置し、津波襲来時には本庁舎で状況を確認できるようにします。



【事業名】 漁港整備事業
 【事業費】 2000万円
 【内容】 しけの際における漁船旋回を可能にし、湊口や漁港内の堆砂の減少を図るため、漁港防波堤の延伸等を行います。(平成31年度まで)



【事業名】 阿光坊古墳群保存整備事業
 【事業費】 2億6730万円
 【内容】 史跡指定された阿光坊古墳群について学び、体験できるガイダンス施設を阿光坊地区に整備します。
 平成29年春にオープン予定です。



【事業名】 学校給食センター整備事業
 【事業費】 4900万円
 【内容】 老朽化した学校給食施設を1つに集約し、「安全で安心な美味しい学校給食」を提供します。
 平成27年度は実施設計を行います。

第1号被保険者の介護保険料が上がります。

—(議案第19号)町介護保険条例の一部を改正する条例について—

平成27年度から29年度までの第1号被保険者の保険料の額を改定するため提案されました。

被保険者の所得を8段階で分けて保険料を設定していましたが、4月1日から10段階に細分化するとともに、保険料基準額を月額5610円から6970円に改め、基準額に基づいた各所得段階の保険料となります。

Q おいらせ町の基準額は県内でも高い位置にあるが、今期の基準額の上げ幅はどうか。

A 県内全体では把握していませんが、県南地区では4番目の上げ幅だと思われれます。

Q 町長の判断として、今回の上げ幅はどのように感じていますか。

A 保険料は安ければいいが、歳入歳出が合わなければいけません。上げたくはないが、介護保険財政が持たないため、仕方がないと考えています。

Q 県内でも高齢者率が低い自治体にもかかわらず、基準額が高い。「福祉のまち」を提唱するなら、介

将来の津波に備えた津波避難タワーの建築が開始されます。

—(議案第25号)津波避難タワー建築工事請負契約の締結について—

青森県太平洋沿岸を震源とする地震が発生した場合、おいらせ町沿岸には最大高24mの津波の襲来が想定されます。

町では、一時避難施設として松原地区にある明神山に津波避難タワーを建築する工事を契約するため議会の議決を求めました。審議の結果、全議員が賛成し、契約額は1億5417万円となりました。平成27年12月15日完成を目指し、(株)力ネヒロが工事を担当します。

Q タワーに避難できる人数はどれくらいか。

A 計画では居室に141人ですが、屋上、階段部分も含め一時的に300人以上は収容可能と考えています。

Q 高齢者や足の不自由な方の避難も想定されるが、ここに避難する道路の整備は考えているのか。

A 道路整備の必要性は認識しているため、タワー建設後に考える予定で。

Q 避難タワーの階段の段差は何cmか。

A 1段15cmくらいです。

Q トイレは災害時でも使えるのか。車いす用スロープも設置されていないが。

A 下水道に接続しているが、非常時のため、簡易トイレを備蓄しています。スロープは予算の都合上設置できなかったため、今後の訓練で弱者対策を考えていきます。



津波避難タワー (完成予想図)

※借入金：介護保険特別会計で、平成26年度末で約5300万円の借入金が生じる見込みです。

低所得者、子育て世帯にプレミアム商品券無償交付へ

—(議案第46号)一般会計補正予算(第7号)—

◆一般会計補正予算(第5号)

除雪対策費として2580万円を増額補正し、平成27年1月20日付で専決処分したことについて議会に報告がありました。

◆一般会計補正予算(第6号)

平成26年度一般会計補正予算は、歳入歳出からそれぞれ6149万円を減額補正し、予算総額を107億2204万円としました。

歳出の主な内容は、おいらせコーポルセンター移転に伴う勤労者研修センター改修工事費984万円の増額と百石道路避難階段等整備工事費1800万円、阿光坊古墳群保存整備工事費989万円の減額です。歳入は、国庫支出金2310万円、県支出金6293万円を充て、町の貯金である財政調整基金からの繰り入れ1億2772万円を減額することになりました。

◆一般会計補正予算(第7号)

まち・ひと・しごと創生法関連の緊急的取り組みに対応するため、9



923万円を増額補正し、予算総額を108億2127万円としました。歳出の主な内容は、地域消費喚起・生活支援のため、低所得者等世帯への商品券無償交付2500万円、中学生までの子育て世帯への商品券無償交付2000万円、町商工会プレミアム共通商品券発行1006万円などの増額です。また、地方移住推進のための事業費として地域の元気定住促進助成金380万円、観光振興・創業支援のため、空き店舗を利用して創業する事業者に対し改装費等の一部を助成する地域空き店舗活用支援助成金500万円も計上されました。歳入は、国庫支出金8567万円、財政調整基金1241万円を充てることになりました。

26年度3月補正予算の内容

| 会計別 | | 補正額 | 補正後の額 | 歳出の主なもの |
|----------------|--------------|-----------|------------|---|
| 一般会計 | | 3774万円 | 108億2127万円 | 勤労者研修センター改修工事費 984万円 震災復興交付金基金積立金 4268万円 浄化槽設置整備費補助金 1212万円 子育て応援助成事業交付金 2000万円 低所得者等生活支援事業交付金 2500万円 |
| 特別会計 | 国民健康保険特別会計 | ▲4798万円 | 28億 432万円 | 診療報酬給付費 ▲3000万円 |
| | 奨学資金貸付事業特別会計 | 34万円 | 1660万円 | 奨学基金積立金 35万円 |
| | 公共下水道事業特別会計 | ▲2374万円 | 10億8743万円 | 下水道事業費負担金 ▲1512万円 |
| | 農業集落排水事業特別会計 | ▲127万円 | 1億2414万円 | 処理施設維持管理委託料 ▲111万円 |
| | 介護保険特別会計 | 503万円 | 21億2800万円 | システム改修委託料 626万円 |
| | 公共用地取得事業特別会計 | — | 3906万円 | |
| | 後期高齢者医療特別会計 | 413万円 | 1億5696万円 | 後期高齢者医療連合納付金 413万円 |
| 計 | | ▲6349万円 | 63億5651万円 | |
| (公営企業会計)病院事業会計 | | ▲1182万円 | 11億1549万円 | |
| 収益的収入及び支出 | | ▲176万円 | 10億 483万円 | |
| 資本的収入及び支出 | | ▲1006万円 | 1億1066万円 | 医療器械等購入費 ▲1524万円 |
| 総計 | | ▲1億3679万円 | 181億9404万円 | |

※数値は、会計毎に万円未満を四捨五入しているため、合計額が一致しない場合があります。▲は減額です。

人事案件

◆人権擁護委員の推選につき意見を求めることについて

委員の任期満了に伴い、甲洋小PTA会長を務めた経歴を持つ齊藤晴美氏を新たに候補者として推薦する提案があり、議会では全会一致により推薦することに同意しました。

任期は、平成27年7月1日から平成30年6月30日までとなります。



齊藤 晴美氏（二川目）

では全会一致により任命することに同意しました。
任期は、平成27年5月13日から平成31年5月12日までとなります。

加藤 正志氏（本村）



◆町固定資産評価審査委員の選任につき同意を求めることについて

委員の任期満了に伴い、谷地武氏及び玉川吉一氏を引き続き選任し、町職員を務めた経歴を持つ堤克人氏を新たに選任する提案がありました。議会は全会一致により選任することに同意しました。

任期は、平成27年5月13日から平成30年5月12日までとなります。



堤 克人氏（本村）



谷地 武氏（七軒町）

玉川 吉一氏（木ノ下）



※固定資産評価審査委員とは

町長とは独立した中立的・専門的な立場から、固定資産課税台帳に登録された事項に関する不服の審査及び決定その他の事務を行います。

その他の審議案件

- ◆ 地方教育行政の組織及び運営に関する法律の一部を改正する法律の施行に伴い関係条例の整備等に関する条例の制定
- ◆ 町教育委員会教育長の勤務時間等に関する条例の制定
- ◆ 町いじめ防止対策審議会条例の制定
- ◆ 町指定介護予防支援等の事業の人員及び運営並びに指定介護予防支援のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例の制定
- ◆ 町包括的支援事業の実施に関する基準を定める条例の制定
- ◆ 町指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正
- ◆ 町指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員、設備及び運営並びに指定地域密着型介護予防サービスに係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例の一部改正
- ◆ 町指定地域密着型サービス事業者等の指定に関する基準を定める条例の一部改正
- ◆ 町行政手続条例の一部改正
- ◆ 町特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償額に関する条例の一部改正
- ◆ 町一般職の職員の給与に関する条例等の一部改正
- ◆ 町手数料条例の一部改正
- ◆ 町ハートピア基金条例の一部改正
- ◆ 町保育所における保育に関する条例の廃止
- ◆ 町道路路占用料徴収条例の一部改正
- ◆ 町病院事業の設置等に関する条例の一部改正
- ◆ 町防災会議条例の一部改正
- ◆ 町災害対策本部条例の一部改正
- ◆ 町道の路線認定について
- ◆ 町まち・ひと・しごと創生総合戦略会議条例の制定
- ◆ 町議会委員会条例の一部改正

町政を問う

～ ここが聞きたい 一般質問 ～

| ページ | 質問事項 | 質問議員 |
|-----|--|-------|
| 12 | 1. 教育方針について 2. 施設利用料金について 3. 町道、豊栄・間木堤線の事故防止について | 榎山 忠 |
| 13 | 1. 地方創生交付金について 2. 人口減少対策について | 平野 敏彦 |
| 14 | 1. 町内の市街化調整区域における、規制緩和を適用する区域の指定について 2. 総務課長の退職について | 馬場 正治 |

※「一般質問」とは、議員が、町の一般事務について、執行機関に対しその執行の状況及び将来の方針等について所信を質し、あるいは報告、説明を求め又は疑問を質すことです。年4回の定例会にて行われます。

※一問一答方式の場合、60分の制限時間内であれば、質問の回数に制限はありません。「ぎかいだより懸橋」では、スペースの都合上、質問と答弁を要約していますので、本会議場での傍聴をお待ちしております。

※会議録は、議会事務局(本庁舎3階)や町議会ホームページ(<http://www.town.oirase.aomori.jp/site/gikai/>)で閲覧できます。

※一般質問に関する記事は、質問者自身で作製しています。

一般質問



橋山 忠 議員

教育長の教育方針を問う

質問 町民の生涯学習教育に対する考えは。

教育長 来年度からの5年間で子育て、団体育で、ネットワーク、活動拠点の活性化の4つの重点キーワードを設け、学習機会・人材育成に関する事業を見直し、魅力ある生涯学習社会を目指します。

質問 平成27年度生涯学習フェスティバルを誕生10周年記念事業として、町民融和の場所とする考えは。

教育長 10周年記念の節目にふさわしい内容になるよう充実を図ります。

質問 フェスティバルは多くのボランティアに支えられた町一番の文化祭です。予算を増額し、ボランティアの労を

ねぎらう考えは。

社会教育・体育課長 公費による負担を縮小・廃止の傾向にあります。

質問 伝統芸能の保存と伝承に対する考えは。

教育長 補助金による活動支援、イベント出演時の移動バスの手配、広報紙での活動の周知、町内小中学校への参加者募集、後継者育成推進事業等で支援しています。

質問 町民1スポーツ促進に対する考えは。

教育長 27年度から環境保健課に健康長寿推進室を設置し、推進室と協働しスポーツ振興に努めます。

質問 今年の将棋祭りの会場はどこですか。

社会教育・体育課長 イオンモール下田を主会場として検討しています。

質問 例年どおりのニュースポーツ体験コーナーはありますか。

社会教育・体育課長 同日開催は難しいので、27年度は休止し、28年度に再開します。

質問 あいさつ運動に対する考えは。

教育長 町あいさつ運動連絡協議会が主体となり活動しています。

質問 町長は職員のあいさつ

を促進していますが、達成度は何%と考えているか。

町長答弁 だいぶ浸透してきましたが、まだまだだと思っています。

質問 児童生徒の意識高揚に対する考えは。

教育長 夢の実現に向けて「学ぶ楽しさと喜びを実感させ、個を生かし、生きる力と夢を育む学校教育」の町教育方針があります。

これを児童生徒の意識高揚として働きかけていきます。

質問 学務課指導室の運用状況とその効果に対する考えは。

教育長 各学校の教育目標達成に向け、指導、助言を行っています。効果は高く、役割は非常に重要です。

質問 今年度の不登校者と不登校防止に対する考えは。

教育長 26年1月現在で小学校4名、中学校14名、昨年度対比では小学校2名増、中学校5名減となっています。

魅力ある学校づくりを進め、学校の取り組みを把握し、不登校の未然防止を図ります。

質問 暴力事件が発生したときの対処方法は。

教育長 学校の取り組みに対して警察や児童相談所等と連

携することを含め指導、助言及び支援します。

質問 学校と地区のコミュニケーション促進に対する考えは。

教育長 地域の実情を十分に考えて取り組めます。

質問 町内各学校の生徒の成績と学力向上に対する考えは。

教育長 計画訪問や行政訪問を行い、授業の充実や教師の指導力の向上のため指導助言を定期的に行っています。

質問 昨年度の全国一斉学力テストの成績は。

教育長 小学校では全国、県ともに平均値を上回り、中学校では平均値を若干下回っています。

標準学力検査は全国平均値を上回っています。

質問 いじめの現状と防止に対する考えは。

教育長 25年度は小学校7件、中学校19件、26年度1月末現在では小学校1件、中学校7件です。

いじめ対策基本方針をもとに附属機関の設置に向け条例案を提案しています。

質問 八戸北高女子生徒の自殺に対する考えは。

教育長 当町においても起こらないよう学校教育の充実を

図ります。

質問 自殺した女子生徒は当町の学校で学んでいたが、中学校時代について調査したか。

学務課長 調査するのは町教育委員会ではありません。

県教育委員会が調査し、知事部局でも再調査しています。

質問 問題視するのは、新聞読者がおいらせ町と身学校に思いを巡らし、町の教育環境を良く思わないのでは。

なぜ早くいじめ防止基本方針及び防止対策審議会条例を策定できなかったのか。

学務課長 26年度中の制定に向け調整した結果、現在に至っています。

施設利用料金の見直しを

質問 高齢者の多目的グラウンド利用料金を複数町民が加入している町外団体にも町民利用に準じた料金とする考えは。

町長答弁 今後、各施設の利用実態や近隣市町村の動向を踏まえて料金の見直しを検討します。

一般質問



平野 敏彦 議員

地方創生交付金について

質問 地域消費喚起・生活支援型事業にどのような事業効果を期待するのか。

町長答弁 1つ目は、プレミアム率20パーセント、500円券12枚綴り2万セットを販売するプレミアム付商品券発行事業です。

2つ目は、中学生以下の子どもへの保護者に対し、5千円の商品券を配布する子育て応援助成事業です。

3つ目は、住民税非課税者に対し、5千円の商品券を配布する低所得者等生活支援事業です。

質問 地方創生先行型事業への効果の期待は。

町長答弁 1つ目は町総合戦略策定事業で、平成27年度から31年度までの5か年の具体的な施策を策定します。

2つ目は地域空き店舗活用支援事業で、町内の多くの空き店舗活用のため、開業をめぐす起業者を支援するため、空き店舗や事業所の改装資金等に対し、助成します。

3つ目は移住促進事業で、町外からの移転・定住促進を図るため、住宅の建築や購入、浄化槽の設置整備に対し、助成等します。

4つ目は農業生産基盤強化のための機械購入支援事業で、農業の生産性向上、耕作放棄地の防止、解消等を含めた農家の経営安定を支援します。

質問 まち・ひと・しごと創生戦略策定の組織は。

町長答弁 地方版戦略策定に当たっては、地域の特色や地域資源を生かし、住民に身近な施策を幅広く盛り込み実施するため、住民をはじめ、産業界団体や金融機関、教育機関等20名以内で構成した組織の設置を考えています。

人口減少対策について

質問 町の将来の人口推計について、日本創生会議が昨年発表したレポートによる、今後の人口減少率、10年から40年の推計について調査をしたことがあるか。

町長答弁 総合計画に掲載している将来人口は、国勢調査人口をもとに発表されている数値を使用しています。

平成27年度には、人口減少対策として地方人口ビジョンを策定しますので、国の示す方法により将来人口を推計していきます。

質問 町では調査をしていないということだ。いろいろな形で推計したり検討したり、町の将来の方向性というものを定める道筋をいっばい作るべきではないか。

企画財政課長 本部からいろいろな推計方法が与えられている、当町がこれらからどうなるのか、総合戦略との関係と合わせてシミュレーションを作っていくと考えています。

質問 町後期基本計画の見直しについて、総合計画では30

年に人口2万6千人と掲げているが、人口推計により減少する場合、見直しはあるか。

町長答弁 町の総合計画は町の最上位計画であり、人口減少対策や地方創生の考え方は、既に内包されています。

質問 町総合計画は既に完成しているが、地方創生は今出てきたわけで、既に内包されているという答弁はおかしい。地方人口ビジョン・地方版総合戦略策定の時期は。

町長答弁 今後設置を予定しているまち・ひと・しごと創生戦略会議で審議を行い、27年度中の完成を目指します。

質問 2月17日に都内で開催された自治モデル連絡会議の内容は。

町長答弁 設立時点での構成団体数は全国142の自治体で、正式な名称は小規模多機能自治体推進ネットワーク会議となっています。

当町がこれまで進めてきたものと整合するため、趣旨に賛同し会議に加入したものであり、今のところ書面参加のみです。

質問 町の子育て支援の独自策として、第2子以降の出産を促進する方法として、第3子、第4子に、誕生祝い金30万円を新設する考えはあるか。

町長答弁 現在、国、県の補助を受け、子育て世帯支援の一助として、乳幼児医療給付事業、中学生までの子ども医療費無料化、町独自の第3子以降の保育料の軽減事業など実施しています。

新年度からは安心して子育てができるように子育て支援室を設けて推進しますが、現在のところ30万円というのは考えていません。

質問 おいらせ町地方創生本部人口減少対策室設置の考えはないか。

町長答弁 本年2月、町長、副町長、教育長、以下すべての課長で組織するおいらせ町まち・ひと・しごと創生対策本部を設置しました。

この組織は、人口減少対策や地方創生に対し、全庁体制で情報や課題の共有化を進め、課題に的確に対応できるように、役場内の横断的組織として、推進体制を整備したものであり、今後この組織を母体として、人口減少対策や地方創生に取り組みしていきます。

一般質問



馬場 正治 議員

中野平地区開発規制緩和
乱開発を回避するには

質問 2月2日の新聞に、町内の市街化調整区域の一部について開発規制の緩和を適用する区域を町が指定する旨の記事が掲載されたが、その経緯は。



建物の建築が可能となる中野平地区

緯は。

町長答弁 これまで農業振興地域の農用地区域内であったため都市計画上の区域指定ができなかった中野平地区が、平成24年度の見直しに伴い、既存集落内が農用地区域から外れて市街化調整区域となったため、県と協議のうえ、この地区を同じく市街化調整区域であり既に規制緩和を適用する区域に指定されている染屋・木崎地区に追加することにしたものです。

質問 今回、農用地区域から外れた中野平地区の8・7ヘクタールについて、一定の条件を満たせば専用住宅、兼用住宅、共同住宅、店舗の建築

を町が許可するとしているが、その条件とは。

町長答弁 建物の構造や面積等要件があり、その要件を満たした場合、建物の建築が可能となります。

質問 今回の見直しと今後規制緩和される区域の開発は、過去に北部地区で行われた乱開発の結果、後になって道路や排水の整備に苦労することのないよう、町の総合計画など長期的な建設計画に合致した開発であるべきと考えるが町長の考えは。

町長答弁 今後の規制見直しに向けた施策としては、総合計画に掲げた地域の特性に合った土地利用を目指し、現況の土地利用状況調査結果を踏まえ、少子高齢化への対応や定住促進など将来を見据えた持続可能なまちづくりが実現できるような独自の都市計画とすることが有効と考えており、そのため平成27年度は「おいらせ町都市計画マスタープラン」の素案を作成し、都市計画の見直しに向けた作業を進めていきたいと考えています。

地域整備課長 5年後をめぐに「都市計画マスタープラン」を作成しながら町の土地利用計画を策定したいと考えています。

総務課長の突然の退職 町長の任命責任は

質問 新年度予算の策定と3月の予算議会を直前に控えた1月末、総務課長が3月末の定年を待たずに突然退職したが、町長の任命責任についての認識は。

町長答弁 澤上前総務課長については昨年4月の人事異動で、職務経験、人柄など適任として総務課長に配置したが、昨年12月中旬に一身上の都合により退職したい旨の申し出があり、慰留を促したものの本人の思いは大変固く、やむなく本人の意思を尊重し1月31日付で退職となったものです。

総務課長退職に伴う対応としては、現課長補佐を課長心得として代役を務めさせており、個人の都合により退職したことについてまで町長とし



夜10時を過ぎても庁舎2階の電気は消えない

て任命責任があるとは考えていません。

質問 総務課は行政全般を掌握する町の中核であり、そのトップである課長が町の誕生10周年を迎える新年度の事業や予算を議会に諮る直前に、健康問題など止むを得ない事情ではなく、もっぱら自己の都合で任務を放棄することは公務員として誠に無責任極まりなく、前代未聞の行為と考えるが町長の考えは。

町長答弁 私はそのようには考えていません。

一生懸命仕事をしてきていますし、立派な総務課長であったと思っています。いろいろな事情があったと思いますので、それは理解したいと思っています。

町道整備費として3億円を計上

— 平成27年度生活関連道整備計画を審査 —



古間木山24号線

緑ヶ丘2号線

概算事業費
81km、148億円

平成27年3月17日、産業民生常任委員会（古村敏文委員長）が開催され、平成27年度おいらせ町生活関連道整備基本計画について、地域整備課職員から説明を受けました。

この基本計画は、これまで町民から寄せられた要望や苦情を中心に整備が必要とされる箇所を選定し策定したものです。

計画では、整備が必要とされる道路の距離は約81・7km、概算事業費は、約148億1千万円程度必要と見込まれています。そのため、本計画に登載された路線の全ての整備を終了するためには数年の年月を要することになります。

委員会では、地域整備課で選定した平成27年度に道路整備や雨水排水対策工事等が予定されている路線について説明を受け、委員からは整備が必要とする町道や道路の照明

について要望が出されました。

八戸都市計画地区計画

（牛込平地区計画）決定

中野平地区における都市計画の区域指定や牛込平地区への建設が予定される商業施設に関する都市計画の決定について報告がありました。

特定公共賃貸住宅

家賃値下げへ

中下田団地・奥入瀬東団地内にある中堅所得者等に賃貸するための特定公共賃貸住宅が、現在空き家となっていることから、入居促進を図るため、現行の家賃月額から引き下げられることが報告されました。

平成27年度 生活関連道整備計画選定路線

【工事】（予定額3億円）

| No | 種別 | 町内会名 | 路線名 | 延長 | 工事内容 |
|----|----|------|-----------|------|-------|
| 1 | 継続 | 緑ヶ丘 | 古間木山24号線 | 60m | 舗装、側溝 |
| 2 | 継続 | 鶉久保 | 鶉久保地区5号支線 | 75m | 舗装、側溝 |
| 3 | 継続 | 木内々 | 木内々・本町支線 | 110m | 舗装、側溝 |
| 4 | 継続 | 一川目 | 一川目1号線 | 110m | 舗装、歩道 |
| 5 | 継続 | 緑ヶ丘 | 緑ヶ丘2号線 | 70m | 舗装、側溝 |
| 6 | 継続 | 根岸 | 根岸3号線 | 90m | 舗装、側溝 |
| 7 | 継続 | 六丁目 | 根岸1号線 | 70m | 舗装、側溝 |
| 8 | 継続 | 住吉 | 住吉町・三沢線 | 300m | 舗装、側溝 |
| 9 | 継続 | 藤ヶ森 | 牛込平 | — | ポンプ設置 |
| 10 | 継続 | 藤ヶ森 | 牛込平地区外 | 100m | 排水路整備 |
| 13 | 継続 | 木内々 | 木内々・本町線外※ | 600m | 舗装、側溝 |

※国からの補助金を財源として3年間で工事をする予定です。

【測量・設計】（予定額500万円）

| No | 種別 | 町内会名 | 路線名 | 概要 |
|----|----|------|-------------|--------|
| 11 | 新規 | 住吉 | 古間木山地区緊急搬送路 | 幹線道路整備 |
| 12 | 新規 | 木ノ下 | 木ノ下・二川目線 | 交差点改良 |

平成26年度 おいらせ町議会議長の交際費を公表

| 支払日 | 種別 | 件名 | 金額(円) |
|--------|-----|---------------------------|---------|
| 4月19日 | 会費 | おいらせ町子ども会育成連合会総会 | 1,000 |
| 4月24日 | 謝礼 | 町議会運営委員会調査活動のお礼 | 3,240 |
| 5月8日 | 会費 | おいらせ町連合PTA総会 | 2,000 |
| 5月16日 | 会費 | 上北郡町村議会議長会定例会(第1回) | 3,000 |
| 6月16日 | 弔慰 | 元下田町議会議員葬儀(生花・香典) | 25,000 |
| 6月25日 | その他 | 福島県猪苗代町議会議員来町時接待費 | 6,861 |
| 6月26日 | 会費 | 三沢地区連合防犯協会定時総会 | 4,000 |
| 6月27日 | 会費 | 青森県町村議会議長会臨時総会 | 6,000 |
| 6月27日 | 会費 | おいらせ町交通安全協会定例会総会 | 3,000 |
| 7月14日 | 会費 | 八戸おいらせ会第27回総会 | 5,000 |
| 7月17日 | その他 | 宮城県亙理町議会議員来町時接待費 | 5,600 |
| 7月26日 | 弔慰 | 元百石町助役葬儀(生花・香典) | 25,000 |
| 7月28日 | 会費 | おいらせ町防犯協会定例総会 | 2,000 |
| 8月1日 | 会費 | 上北郡町村議会議長会定例会(第2回) | 3,000 |
| 8月8日 | 祝儀 | おいらせコールセンター納涼祭 | 3,000 |
| 8月23日 | 会費 | 全国将棋祭り棋士を囲む歓迎レセプション | 4,000 |
| 9月26日 | 協賛 | おいらせ下田まつり祭ばやし競演会 | 10,000 |
| 10月1日 | 謝礼 | 町総務文教常任委員会調査活動のお礼 | 4,100 |
| 10月4日 | 弔慰 | 元百石町議会議員葬儀(生花・香典) | 25,000 |
| 10月7日 | 弔慰 | 元百石町議会議員葬儀(生花・香典) | 25,000 |
| 10月21日 | 謝礼 | 町産業民生常任委員会調査活動のお礼 | 9,800 |
| 10月31日 | 会費 | 上北郡町村議会議長会定例会(第3回) | 3,000 |
| 11月1日 | 会費 | 町立甲洋小学校創立50周年記念祝賀会 | 4,000 |
| 11月12日 | その他 | 宮崎県高原町議会議員来町時接待費 | 5,600 |
| 11月12日 | 弔慰 | 元百石町議会議員葬儀(生花・香典) | 25,000 |
| 12月18日 | 祝儀 | 定住自立圏に関する勉強会・講演会・交流会へのお祝い | 6,150 |
| 12月19日 | 会費 | 社会福祉法人奥入瀬会・学校法人鳳学園合同忘年会 | 4,000 |
| 12月20日 | 会費 | おいらせ町消防団活動報告会 | 5,000 |
| 1月4日 | 御祝 | おいらせ町消防団出初式(19分団) | 38,720 |
| 1月13日 | 謝礼 | 町総務文教・産業民生常任委員会合同調査活動のお礼 | 6,000 |
| 1月28日 | 会費 | 十和田市 市制10周年記念式典・祝賀会 | 2,000 |
| 2月13日 | 会費 | 自衛隊入隊予定者激励会・祝賀会 | 4,000 |
| 3月15日 | 会費 | 劇団「笑劇」創立10周年記念式典・祝賀会 | 3,000 |
| 合計 | | 33件 | 282,071 |

自治功労表彰を受けました

2月16日に開催された青森県町村議会定例会において、地方自治進展の功労が認められ、9人の議員が表彰されました。

【全国町村議会議長会】

議員27年 佐々木 光雄

議員15年

澤頭 好孝、立花 國雄、吉村 敏文、沼端 務

【県町村議会議長会】

議員19年 柏崎 利信
議員11年 馬場 正治、袴田 信男、川口 弘治

(以上敬称略)

第2回定例会のお知らせ

平成27年6月4日(木) 午前10時から開会予定
新議会となつて最初の定例会です。

おいらせ町議会ではみなさんの傍聴をお待ちしています。傍聴をご希望の方は、議会開催日に、本庁舎3階の議会事務局までお越しください。

- 問い合わせ 議会事務局(本庁舎3階)
- 電話 0178(56)2112

編集後記

議会広報編集調査特別委員会委員として、議会の活性化をめざし議会だよりの発行に関わつて四年となりました。

住民の代表として、議員の権利及び義務として、議会の構成員たる地位に基づいて会議に参加し、発言し表決する等の議会運営に参加、すべてに一所懸命に取り組んでまいりました。

地域住民の代表機関である議会は、地域の多様な民意とニーズを的確に把握し、自治体の重要な意思を決定するための政策形成の機能や執行機関に対しての監視機能を充実強化していくことが求められております。町の課題は山積しております。議会の果たす役割は重要であります。町民の皆様の議会だよりに対して、ご意見が寄せられますよう期待をするものです。

議会広報編集委員

平野 敏彦 記

